

# のびすく仙台 イベント報告



## 1/17(日)そらとぶクレヨンコンサート

出演:そらとぶクレヨンさん

「そらとぶクレヨンさん！」の呼びかけに、三人が元気よく登場すると、会場の雰囲気が一気に明るくなりました。親子一緒にのびあい遊びや音楽、パネルシアターや愉快的なコントで大盛り上がり！次は何か始まるのかなとワクワク・ドキドキの連続でした。

最後には温かな歌のプレゼントもあり、笑顔あふれる楽しいコンサートとなりました。



## 1/22(金)のびすく仙台ありがとう祭

開館17周年ありがとう祭は、日頃遊びに来てくれる皆さんに感謝の気持ちを伝える日。今回は「おまつり」をテーマにして、賑やかに楽しんでもらえるように模様替えし、お面の装飾や、焼うどん、焼き芋、りんごあめ、わたあめなどの屋台が並びました。金魚すくいや福笑いに挑戦する子、おみこしの前で法被を着て写真を撮ったり、プラレールを走らせたりと、普段とは違う遊びを親子一緒に楽しむ姿がみられました。

スタッフによるパペットシアターでは、お人形と一緒に踊る姿や親子の笑顔がたくさんみられ、スタッフも皆さんから“力”をもらえた一日となりました。



\*\*\*\*\*

## 「家庭の備え」できていますか？

2011年3月11日に発生した東日本大震災から10年が経ちます。震災後に親になった方や転勤などで仙台に引っ越してきて、子連れでの震災を経験していない方も多くなってきています。災害はいつ起きるか分かりません。現役ママの声も参考にしながら「家庭の備え」を再確認してみませんか？

### <家庭での備蓄品> 5~7日間分を目安にしましょう。

#### ◎必須アイテム

飲料水、食料、ミルク、離乳食、おむつ、おしりふき、紙類、大小ビニール袋、マスク、消毒用品、軍手など

#### ○あると便利

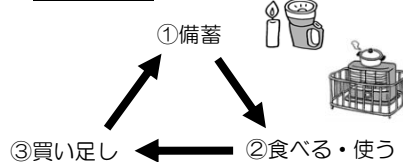
ラップ、アルミホイル、タオル、筆記用具、カイロ、風呂敷、虫よけ、携帯トイレなど

子どもが階段の昇り降りができないので、避難所へは行かず、自宅マンションで過ごす決めてしています。備蓄品はおおめにストック！(6・8才児ママ)



### ◎こんな工夫もオススメです～ローリングストック法～

普段から食べている食品や日用品などは、備蓄品の中から使い、なくなったら、備蓄品として買い足します。



ズクに備蓄品の中身を見てみたら、服は小さくなっていて、食品の賞味期限も切れていました…。(5才児ママ)

電源不要の反射式ストーブもいざという時に便利！

### <持ち出し品> 当面の食料と水を中心に、10kg以内に。

#### ◎必須アイテム

ラジオ、食料、ミルク、懐中電灯、水、乾電池、筆記用具、眼鏡や生理用品などすぐに必要なものなど

#### ○子どものために必要なもの

おむつ、おしりふき、除菌シート、タオル、紙類、お菓子、絵本や音の出ないおもちゃ、スプーン・フォークなど



### ◎ママバッグも活用しましょう

ママバッグって子どもに必要なものが揃っていますよね。ちょっとだけ、いざという時のアイテムを足してみませんか？

例えば…母子手帳のコピー、家族写真、アレルギー情報カードなど

家の中3か所に同じ内容のバッグを置いてあります。玄関に行けなくなったらベランダ近くのバッグを持って逃げようと思っています。(3・5才児ママ)

### <非常時の食> 乳児やアレルギーのある子どもは特に注意！

○普段から食べ慣れているものを多めにストックしましょう。(特にミルクや離乳食は避難所がない場合もあります)

非常食の試食を試してみたら、子どもは食べませんでした。慣れていないからかな…？(3才児ママ)

○赤ちゃんはママのお乳を吸うだけで安心します！

○飲料水はミルクにも使える軟水がおススメ。

子どもに小麦アレルギーがあるので、避難所のものが食べられるか心配です。(3才児ママ)

☆家具や大型家電の耐震についても見直してみましょう。

申込受付中

### 3/19(金) 10:00~11:30 「災害から大切な人を守るために」

大雨や台風、地震などの災害から大切な人を守るために必要な備えや情報とは…。3.11の経験から伝えたいことなどお話しします。

- 防災講座「ハザードマップの見方」 仙台市危機管理室減災推進課
  - パネルディスカッション「今できる備えとは」 防災士 ほか4名
- ※子育てファミリーの防災冊子を差し上げます。

場 所: 仙台市市民活動サポートセンター6階 セミナーホール (のびすく仙台から徒歩5分)

申 込: のびすく仙台  
主 催: NPO法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク  
協 力: のびすく仙台/のびすく若林